

日本一の栄冠を つかむ

「ホッケーのまち 越前町」

8月に開かれた第30回全国スポーツ少年団ホッケー交流大会、第38回全日本中学生ホッケー選手権大会で、それぞれ男子の部の決勝戦が越前町チーム同士の対戦となる快挙を達成しました。

町内のチームは、日頃から全国制覇を目標に練習に励み、各種大会や他県チームとの練習試合による交流によりレベルアップに努め、その成果が今回の栄光へと繋がりました。

糸生ホッケースポーツ少年団が12年ぶりの優勝

8月7日から10日まで、今市青少年スポーツセンター（栃木県日光市）で開催された大会には、町内から朝日・常磐・糸生・EchizenHOMESの各ホッケースポーツ少年団の男女それぞれ8チームが参加しました。

全国から男子27チーム、女子29チームが参加した本大会では、男子の部決勝戦が同町スポーツ少年団となる快挙を達成しました。白熱した決勝戦の結果、糸生ホッケースポーツ少年団男子が12年ぶり3度目の優勝、朝日ホッケースポーツ少年団男子が準優勝、また女子の部では常磐ホッケースポーツ少年団が3位になるなど、素晴らしい成績を収めました。



【全国スポーツ少年団ホッケー交流大会 男子の部】
最後まで激闘をみせた糸生・朝日スポーツ選手のガッツポーズ

【成績】

◎男子の部

- 〔予選リーグA〕 朝日9-1小松（山形）、朝日1-1今市（栃木）、朝日2-2島松（北海道）
〓朝日予選2位通過
- 〔予選リーグD〕 糸生8-0南原（栃木）、糸生5-0彦根若葉（滋賀）
〓糸生予選1位通過
- 〔予選リーグG〕 常磐0-1今市第三（栃木）、常磐1-3北・南山形（若手）
〓常磐予選敗退
- 〔予選リーグH〕 E・H1-3漆山（新潟）、E・H1-2東部・大谷（富山県）
〓E・H予選敗退
- 〔決勝トーナメント〕
- 〔1回戦〕 朝日2-1東部・大谷、糸生5-0久保（若手）
- 〔2回戦〕 朝日3-0北・南山形、糸生3-1馬木（島根）
- 〔準決勝〕 朝日1-0KUGA（山口）、糸生3-2春照（滋賀）
- 〔決勝〕 糸生0-0朝日（PS2-0）



男子の部決勝 糸生-朝日のゴール前の攻防

◎女子の部

- 〔予選リーグA〕 常磐1-2蟹谷（富山）、常磐3-0彦根若葉（滋賀）、常磐1-0轟二（栃木）
〓常磐予選2位通過
- 〔予選リーグE〕 朝日2-0落合東（栃木）、朝日1-0今市第三（栃木）、朝日7-0白根源（山梨）
〓朝日予選1位通過
- 〔予選リーグG〕 E・H6-0大室（栃木）、E・H2-2大谷（富山）
〓E・H予選2位通過
- 〔予選リーグH〕 糸生1-3今市（栃木）、糸生1-0小松（山形）
〓糸生予選2位通過
- 〔決勝トーナメント〕
- 〔1回戦〕 常磐1-0今市、朝日2-3豊岡中部大桑（栃木）、糸生1-2蟹谷、E・H1-4小百（栃木）
- 〔1回戦〕 常磐1-0東部・石動
- 〔準決勝〕 常磐0-6豊岡中部大桑



日本ナンバー1・2の栄光を関町長に報告

また、8月13日、朝日・糸生ホッケースポーツ少年団の選手たちが関町長に結果を報告し、今後ますますの飛躍を力強く誓っていました。

朝日中学校男子ホッケー部が初優勝

8月16日から19日まで、小矢部ホッケー場（富山県小矢部市）で第38回全日本中学生ホッケー選手権大会が開かれ、町内から朝日中学校男子・女子ホッケー部、糸生中学校男子ホッケー部が出場しました。

男子の部では、両校とも厳しい予選リーグを通過し決勝トーナメントへ進むと、勢いそのままに決勝の舞台へ。県勢初対決となった決勝では、選手たちが今まで練習の成果を存分に発揮した結果、朝日中学校男子ホッケー部が優勝、糸生中学校男子ホッケー部が準優勝を収めました。女子の部では、朝日中学校女子ホッケー部が決勝トーナメントへ進みましたが、惜しくも1回戦で敗退しました。



【全日本中学生ホッケー選手権大会男子の部 決勝】
朝日中学校一糸生中学校 ゴールを狙いシュート！

【成績】

◎男子の部

- 〔予選リーグB〕 朝日7-0彦根南（滋賀）、朝日4-0一迫（宮城）
〓朝日予選1位通過
- 〔予選リーグH〕 糸生5-5棚倉（福島）、糸生8-1畷傍（奈良）
〓糸生予選1位通過
- 〔決勝トーナメント〕
- 〔1回戦〕 朝日3-2今市（栃木）、糸生7-2月夜野（群馬）
- 〔2回戦〕 朝日5-1郡山南（奈良）、糸生5-5仁多（島根）
- 〔準決勝〕 朝日7-0沼宮内（岩手）、糸生4-3伊吹山（滋賀）
- 〔決勝〕 朝日4-1糸生（PS2-0）



決勝での健闘を讃え合う朝日中・糸生中の選手たち

◎女子の部

- 〔予選リーグd〕 朝日2-2一方井（岩手）、朝日5-0月夜野（群馬）
〓朝日予選2位通過
- 〔決勝トーナメント〕
- 〔1回戦〕 朝日2-3伊吹山（滋賀）

また、8月20日、朝日中学校・糸生中学校男子ホッケー部の選手たち27人が関町長に結果を報告しました。監督や選手たちの報告を受けた関町長は「厳しい予選を勝ち抜いた上での快挙に、ここからの拍手を送りたい。越前町で何か日本一になれるものがないかと考え、ホッケーでなれるのではと力を注ぎ、ホッケー場の整備後3年目の今年、ようやく日本一が叶った。選手の皆さんは今後さらに心技体を磨き、日本ホッケー界を担って世界に羽ばたいてほしい」とお祝いの言葉を送りました。



選手たちが、歴史に名を刻む素晴らしい結果を報告

競技力向上を担う ホッケー環境

今夏の優秀な成績を収めた背景には、町ホッケー場を拠点としたホッケーの交流が挙げられます。

今年から始まった「福井チャレンジカップ中学生ホッケー大会」や「越前町小学生ホッケー大会」などの大会をはじめ、土・日曜日などの休日には県外から多くのホッケーチームが練習試合に訪れています。



町ホッケー場で行われた滋賀県若葉スポーツ少年団との交流大会（平成20年5月）

今年、町ホッケー場で、9月には日本代表は日本代表中学選抜選手選考会、11月には第9回全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会が開かれます。

今後さらに、越前町ホッケー場が国内ホッケー競技振興の中心となり、全国の競技者が集うことが期待されます。